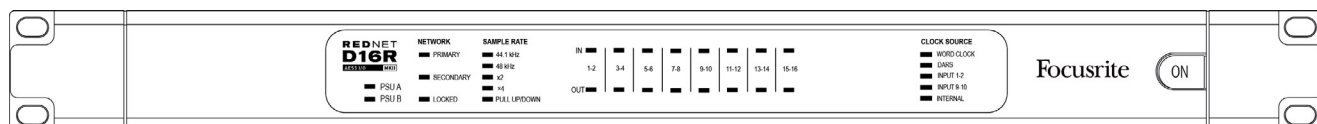


REDNET D16R

AES3 I/O

MKII

ユーザーガイド



目次

本ユーザーガイドについて	3
同梱品	3
安全上の注意	3
はじめに	4
インストールガイド 5	
RedNet D16R MkIIの接続と機能 5	
フロントパネル	5
リアパネル	6
本体の特徴	8
所要動力 8	
REDNET D16R MKIIの操作 9	
最初の使用とファームウェアのアップデート	9
デジタルクロッキング 9	
プルアップとプルダウンの操作 9	
レベルコントロール 9	
サンプルレートコンバータ 9	
その他REDNETのシステムコンポーネント 10	
REDNET CONTROL 2 10	
ステータスアイコン 11	
ID (識別) 11	
ツールメニュー 11	
信号ルーティング 12	
クロック	12
SRC	12
AES3カット 13	
付録	14
コネクタのピン配列 14	
イーサネットコネクタ 14	
DB25 (AES59) コネクタ 14	
XLRコネクタ 14	
性能と仕様	15
Focusrite Proの製品保証およびサービス	17
製品の登録	17
カスタマーサポートおよび本体サービス	17
トラブルシューティング 17	

本ユーザーガイドについて

本ユーザーガイドに記載されている内容は、RedNet D16R MkII AES3インターフェースに適用されます。ガイドを通して、本体の設置や使用方法、お使いのシステムへの導入方法を解説しています。

ユーザーガイドで必要な情報が見つからない場合は、<https://pro.focusrite.com/technical-support>をご確認ください。一般的なテクニカルサポートへの問い合わせに対するあらゆる情報がご覧いただけます。

Dante™およびAudinate™ は、Audinate Pty Ltdの登録商標です。

同梱物

- RedNet D16R MkII本体
- IEC AC電源ケーブル × 2
- 安全に関する情報ガイド
- Focusrite Proの重要情報ガイドでは、下記項目に関してご覧いただけます。
 - RedNet Control
 - RedNet PCIeドライバ (RedNet Controlのダウンロードに含まれます)
 - Audinate Dante Controller (RedNet Controlと共にインストールされます)
 - Dante Virtual Soundcard (DVS) のトークンとダウンロード手順

安全上の注意



警告 – 感電の危険

RedNet D16R MkIIには、デュアル主電源が内蔵されています。本体を開ける前は（点検などのため）、必ず両方の電源ケーブルがリアパネルから外れていることを確認してください

はじめに

Focusrite RedNet D16R MkIIをお買い上げいただきありがとうございます。



RedNet D16R MkIIは、1U 19インチのラックマウントインターフェースであり、Danteによるオーディオネットワークとの間で16チャンネルのAES3接続が可能です。デジタルコンソール、パワーアンプ、その他のAES3搭載オーディオ機器とDanteネットワーク間のブリッジングに最適です。

リアパネルのデュアルイーサネットコネクタ（プライマリおよびセカンダリコネクタ）を使用すると、ネットワークに障害が発生した場合でも、スタンバイネットワークへのシームレスなスイッチオーバーでネットワークの信頼性を最大限に高めることができます。スイッチモードで作動している場合は、これらのポートはデ이지チェーン接続された追加装置で代替できます。

リアパネルにある個別の入力ソケットで冗長電源（PSU AとB）の1つは、無停電電源装置に接続できます。各PSUのステータスは、ネットワーク上、またはフロントパネルからリモートで管理できます。

RedNet D16R MkIIは、各入出力チャンネルでそれぞれのレベルで調節し、また各入力ペアにサンプルレートコンバータ（SRC）があり、Danteオーディオネットワークのサンプルレートやクロッキングに関係なく、あらゆるAES3ソースで瞬時に作動します。

オーディオインターフェースは、デジタル入出力DB25接続とXLR3コネクタのペアを組み2つの標準的な8チャンネル（AES59）を提供します。XLR3入力1はDB25コネクタの入力チャンネル1と2を置き換え、XLR3出力1はDB25出力チャンネル1と2を複製します。

RCAコネクタにはS/PDIF入出力が装備されています。CDプレーヤーやソリッドステートレコーダーの接続に最適です。入力1はDB25コネクタのチャンネル3と4を置き換え、隣接する奇数／偶数ペアを複製するように出力を割り当てることができます。

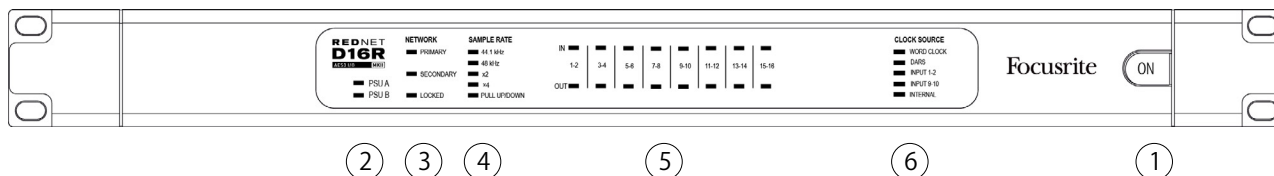
BNCコネクタのワードクロック入出力を使用することでDanteネットワークのハウスクロックへの同期や、外部機器のDanteネットワークへの同期が可能になります。DARSリファレンスは、XLR-3入力コネクタを使用することもできます。

RedNet D16R MkIIのフロントパネルには、ネットワークステータス、サンプルレート、クロックソース、入力と出力の両方で信号の有無を確認するための一連のLEDが採用されています。

インストールガイド

RedNet D16R MkIIの接続と機能

フロントパネル



1 AC電源スイッチ

2 電源インジケータ

- **PSU A** – AC入力が接続され、すべてのDC出力が行われた場合に点灯します。
- **PSU B** – AC入力が接続され、すべてのDC出力が行われた場合に点灯します。

両方の電源が機能し、AC入力が接続されている場合、PSU Aがデフォルトでの電源となります。

3 RedNetネットワークステータスインジケータ:

- **PRIMARY** – 装置がアクティブなイーサネットネットワークに接続されていると点灯します。また、スイッチモードで作動しているときもネットワークアクティビティを示すため点灯します。
- **SECONDARY** – 装置がアクティブなイーサネットネットワークに接続されていると点灯し、スイッチモードで作動しているときは機能しません。
- **LOCKED** – ネットワークから有効な同期信号を受信したとき、またはRedNet D16R MkIIがネットワークマスターであるときに点灯します (または外部クロックと同期しているとき)。

4 RedNetサンプルレートインディケータ

5つのオレンジインジケータ:**44.1 kHz**、**48 kHz**、**x2** (44.1または48の倍数)、**x4** (44.1または48の倍数)、サンプルレート**PULL UP/DOWN**。これらのインジケータは単独、または組み合わせで点灯し、使用中のサンプルレートを示します。例えば、96kHzのプルアップ／プルダウン設定の場合、48kHz、x2、プルアップ／プルダウンのインジケータが点灯します。

5 信号の有無を示すLED

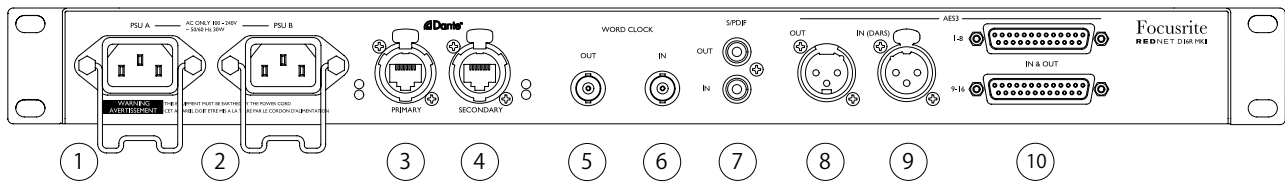
奇数／偶数チャンネルのペアごとに、入力信号または出力信号の有無をLEDで表示します。 -126 dBFSで点灯。

6 クロックソース

5つのオレンジインジケータ:**Word Clock**、**DARS**、**Input 1-2**、**Input 9-10**、**Internal**。いずれかの点灯で、使用中のクロックリファレンスを識別します。

受信クロックソースが無効な場合、「Locked」インジケータが点滅し、装置が内部クロックを使用する状態に戻ったことを意味します。

リアパネル



1 IEC電源挿入部A

AC電源接続用の標準IECコネクタ。RedNet D16R MkIIは「ユニバーサル」PSUを採用しており、100V～240Vの全ての電圧で使用できます。

2 IEC電源挿入部B

バックアップ電源用入力コネクタ。電源Bはスタンバイのままですが、SU Aが故障を起こしたり、入力電源が失われたりする場合でも、シームレスにテイクオーバーします。

無停電電源装置 (UPS) が使用可能な場合は、これを入力部Bに接続しておくことをお勧めします。

3 PRIMARYネットワークポート

Danteネットワーク用RJ45 etherConコネクタ。標準のCat 5eまたはCat 6ネットワークケーブルを使用し、RedNet D16R MkIIをイーサネットネットワークスイッチに接続します。各ネットワークソケットに隣接して、有効なネットワーク接続とネットワークアクティビティを示すLEDが点灯します。

4 SECONDARYネットワークポート

2つの独立したイーサネットリンクが使用されている場合にはセカンダリDanteネットワーク接続（冗長モード）として、またはプライマリネットワークに統合してネットワーク切り替えを行うための追加ポート（切替モード）として使用されます。

5 ワードクロック出力

BNCコネクタは、選択したシステムクロックリファレンスを出力し、ベースレートまたはネットワークレートの切り替えが可能です。

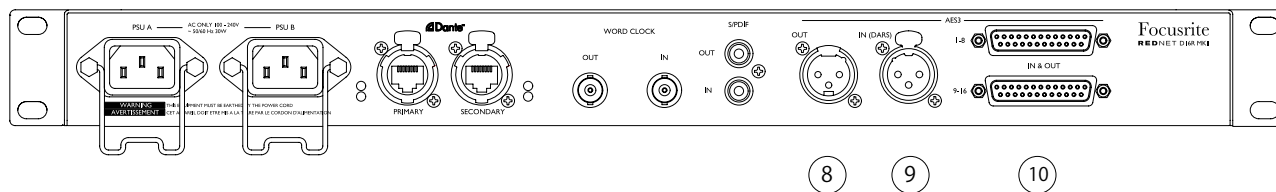
6 ワードクロック入力

Danteネットワークの同期化をしワードクロックを入力します。

7 S/PDIF:

- **出力** – 隣接する奇数と偶数信号のペア（例：3-4、11-12）を提供します。ソフトウェアの選択が可能。
- **入力** – オーディオチャンネル3-4の代替入力として使用できます。ソフトウェアの選択が可能。

リアパネル



8 AES3出力

XLR-3オスコネクタのオーディオチャンネルペア1-2のAES3固定出力。

9 AES3入力 (DARS)

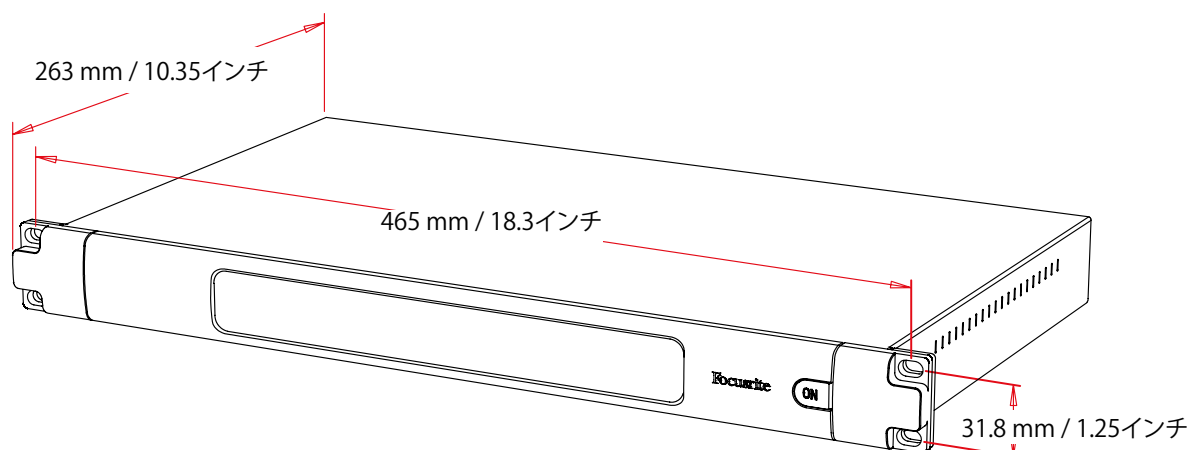
XLR-3メスコネクタ。チャンネル1-2のAES3オーディオソースとして代替できます。ソフトウェアの切替が可能。AES3またはDARS信号の場合は、クロックソースとしても使用できます (デジタルオーディオリファレンス信号 - AES3はAES11に準拠しクロックを分散)。ソフトウェアの選択が可能。

10 AES3 1-8入力／出力

8つのAES3の入出力チャンネルを各コネクタに搭載。DB25メスコネクタは、デジタル入出力規格組合せAES59に接続。

コネクタのピン配列については付録1、14ページをご参照ください。

本体の特徴



RedNet D16R MkIIの寸法は上図の通りです。

RedNet D16R MkIIには、1Uの縦型ラックスペースが必要です。本体背面のラックの奥行にさらに75mmあれば、ケーブルを接続できます。本体の重量は3.84kgで、固定された環境（スタジオラックなど）で設置する場合は、フロントパネルをラックマウント*することで十分に対応できます。ただし、本体を移動させる環境（例：ツアー用のフライトケースなど）で使用する場合は、ラック内でサイドのサポートレールまたはシェルフを使用することを推奨します。

*19インチラック用に設計されたM6ボルトとケージナットを必ずご使用ください。インターネットで「M6 ケージナット」と検索することで、適切な製品を見つけられます。

RedNet D16R MkIIは熱くなりやすく、自然対流によって冷却されます。

注意点：最大動作環境温度は50°C / 122°Fです。

通風は、製品両側部分のスロットで行われます。ラックに取り付ける際は、これらの通気口をふさがないようにしてください。パワーアンプなど、かなりの熱が発生する機器の真上に、RedNet D16R MkIIを配置しないでください。

電源について

RedNet D16R MkIIは主電源を搭載しており、100Vから240VまでのあらゆるAC主電源電圧で作動する「ユニバーサル」電源が内蔵されています。AC電源の接続は、リアパネルの標準的な3ピンIECコネクタを介して行われます。

PSU AとPSU Bの両方が接続されている場合、PSU Aはデフォルトでの電源となるため、PSU Bよりも多くの電流が流れます。無停電電源装置にバックアップ主電源がある場合、これを挿入部Bに接続しておくことを推奨します。

本体には2本の嵌合IECケーブルが付属しています。お住まいの国に適した電源プラグを使用してください。

RedNet D16R MkIIのAC消費電力は30Wです。

RedNet D16R MkIIにおいて、ヒューズまたはどの部品であってもユーザーが自分で交換することはできませんのでご注意ください。サービスに関するお問い合わせはカスタマーサポートチームまでご連絡ください（18ページの「カスタマーサポートおよび本体サービス」を参照）。

REDNET D16R MKIIの操作

最初の使用とファームウェアのアップデート

RedNet D16R MkIIを初めて装着し電源を入れると、ファームウェアのアップデート*が必要になる場合があります。ファームウェアのアップデートは、RedNet Controlのアプリケーションによって自動的に開始され、処理されます。

*RedNet D16R MkII本体の電源、もしくはRedNet Controlが作動中のコンピュータの電源を切ったり、またネットワークを切断して、ファームウェアのアップデートを中断しないでください。

Focusriteは、RedNetファームウェアのアップデートをRedNet Controlの新バージョン内で随時更新します。RedNetシリーズの製品は、RedNet Controlの新バージョンごとに提供されるファームウェアバージョンにて、常に最新の状態にしておくことを推奨します。

デジタルクロッキング

RedNet D16R MkIIは、Dante接続にて有効なネットワークマスターに自動的にロックされます。または、ネットワークマスターが存在しない場合は、本体をネットワークマスターとして選択できます。

プルアップとプルダウンの操作

RedNet D16R MkIIは、Dante Controllerアプリケーションで選択した指定のプルアップまたはプルダウンの割合で作動します。

レベルコントロール

すべて入出力チャンネルは、RedNet Controlのグラフィカルインターフェースを介して、1dBステップでそれぞれ最大78dBまで減衰します。各チャンネルのミュートまたはdimも可能で、Dim機能はチャンネルを20dB減衰させます。

サンプルレートコンバータ

いずれかのソースが現在のシステムクロックをリファレンス信号として使用していない場合は、SRCの切り替えが必要です。

SRCは、入力チャンネルペアごとに切り替えができます。

サンプルレートコンバータに接続すると、装置の全レイテンシーが大きくなることにご注意ください。

その他REDNETのシステムコンポーネント

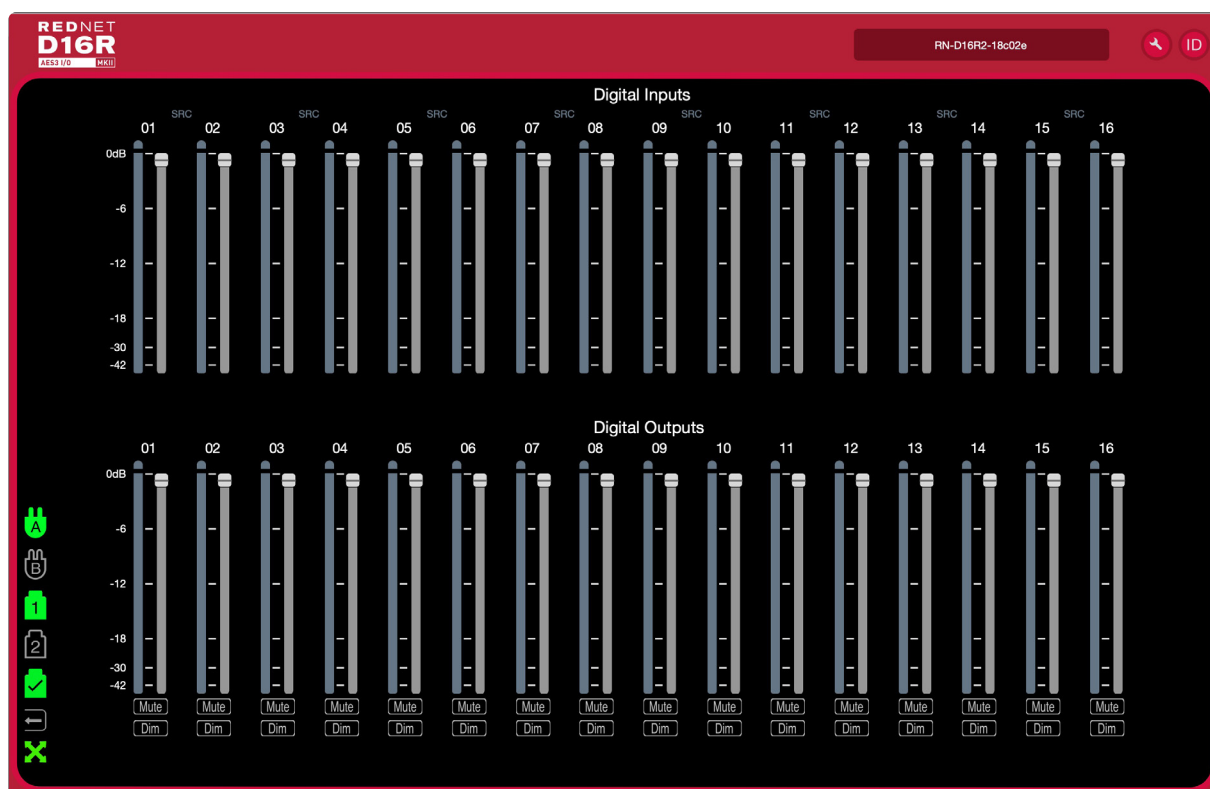
RedNetのハードウェア製品には、システムのホストコンピュータまたはシャーシにインストールされているあらゆるタイプの入出力インタフェースと、PCIe/PCIeRデジタルオーディオインタフェースカードなどが含まれています。すべての入出力装置は、ネットワークと接続する「ブレイクアウト」(および/または「ブレイクイン」) ボックスと見なされ、特に明記しない限り、主電源に接続された19インチラックマウントのハウジングに内蔵されています。また、RedNet Control 2(下記)、Dante Controller、Dante Virtual Soundcardの3つのソフトウェア製品があります。

REDNET CONTROL 2

RedNet Control 2は、カスタマイズ可能なFocusriteのソフトウェアアプリケーションで、RedNet、Red rangeインタフェースを制御、および設定します。システムは、製品のコントロールレベルと機能設定、信号メーターの表示、また電源やクロックステータス、プライマリ/セカンダリネットワーク接続の重要なステータスインジケータを表示し、各ハードウェア製品のイメージを確認できます。

RedNet Control 2アプリケーションの操作マニュアルは、こちらからご覧いただけます：www.focusrite.com/downloads

ソフトウェアを使用した装置の操作や設定方法に関するの詳細は、「デバイスコントロール」のセクションをご参照ください。

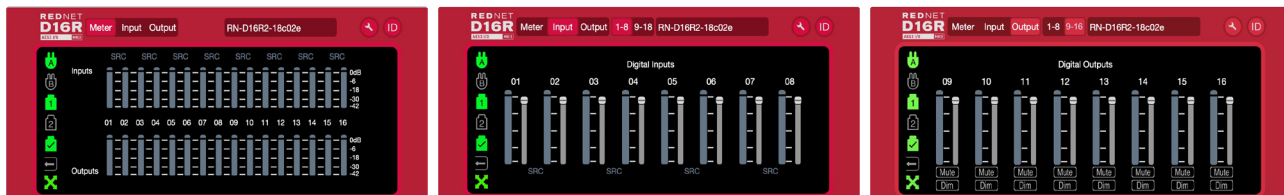


RedNet D16R MkII本体のシングルタブのイメージは下図の通りです。

上図には、16の入出力の各ゲインコントロールスライダ、レベルメーター、Mute/Dimボタンが表示されています。SRCの切り替えはできません。

PSUとネットワークのステータスアイコンは左側に表示されています。次のページではアイコンについて説明しています。

RedNet D16R MkIIが6または12タブの装置に接続されると、グラフィカルコントロールが「メーター」、「入力」、「出力」の3つのページに分類され、入出力はチャンネル1-8もしくは9-18となります。



「SRC」は、サンプルレートコンバーターが入力チャンネルペアに切り替わっていることを示します。

ステータスアイコン

PSUとネットワークのステータスアイコンは、デバイスウィンドウの左側に表示されます。



PSU A & B – PSUに電源入力があり、すべてのDC出力が行われた場合、それぞれが点灯します。



ネットワーク – 有効な接続がある場合それぞれが点灯



ロック – 本体が正常にネットワークにロック (ロックされていない場合は赤いバツ印になります)



External Clock – 緑:本体が外部ソースにロック。黄:本体がロック中。赤:本体がネットワークを識別中。オフ:ネットワーク接続なし



ネットワークマスター – 本体がネットワークマスターの場合に点灯

ID (識別)

IDアイコンをクリックすると、フロントパネルのLEDが点滅し、制御されている装置が識別されます。

ツールメニュー

ツールアイコンをクリックすると、システム設定のウィンドウが開きます。設定は4つのタブに分類されます。

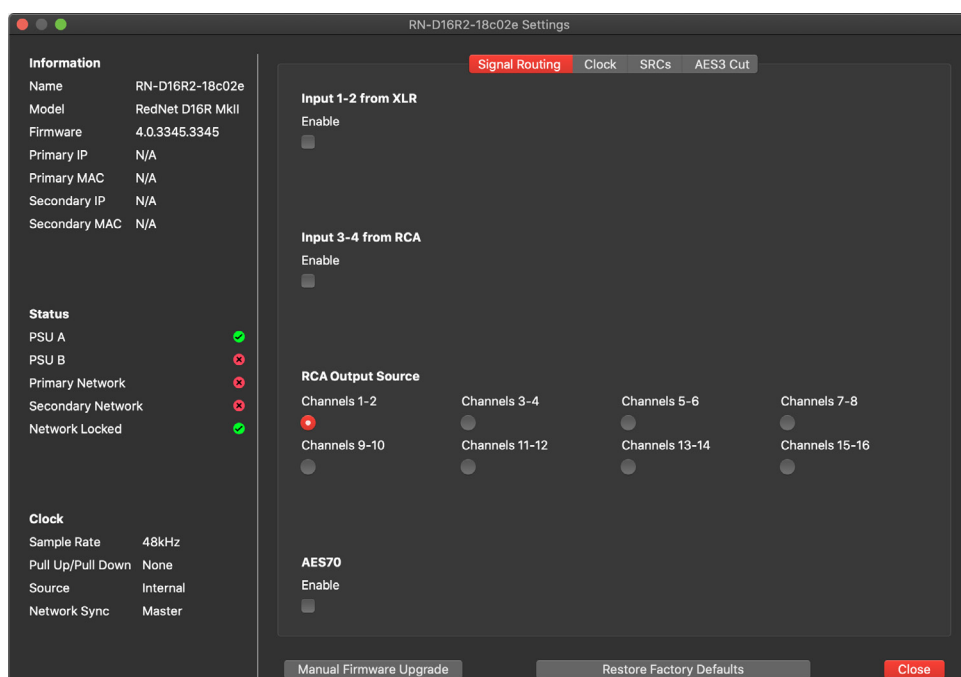
「信号ルーティング」

「クロック」

「SRC」

「AES3カット」

本体のハードウェアとファームウェアの詳細、現在の装置設定は、ウィンドウの左のペインに表示されます。



ツールメニュー

信号ルーティング

XLRから入力1-2 – ティックオプションのオン／オフ。DB25コネクタのチャンネル1-2を置換。

RCAから入力3-4 – ティックオプションのオン／オフ。DB25コネクタのチャンネル3-4を置換。

RCA出力ソース – いずれか1つのみ随時選択可能。

- チャンネル1-2
- チャンネル3-4
- |
- チャンネル15-16

AES70 – オン／オフ状態。

クロック

優先マスター – オン／オフ状態。

RedNetクロックソース – 次のいずれか1つのみ随時選択可能。

- 内部 (RedNetがネットワークマスターの場合でも内部クロックで作動)
- 外部 – BNC入力 (ワードクロック)
- 外部 – XLR入力 (DARSまたはオーディオ)
- 外部 – DB25 (入力ペア1)
- 外部 – DB25 (入力ペア5)

注意: いずれかのクロックソースを選択すると、RedNet D16R MkIIが優先マスターとなります。

ワードクロック入力の終端 – ティックのオン／オフ。(ワードクロック入力BNCを75Ωで終端。)

ワードクロック出力 – いずれか1つ随時選択可能。

- ネットワーク
- ネットワーク (基本レート)

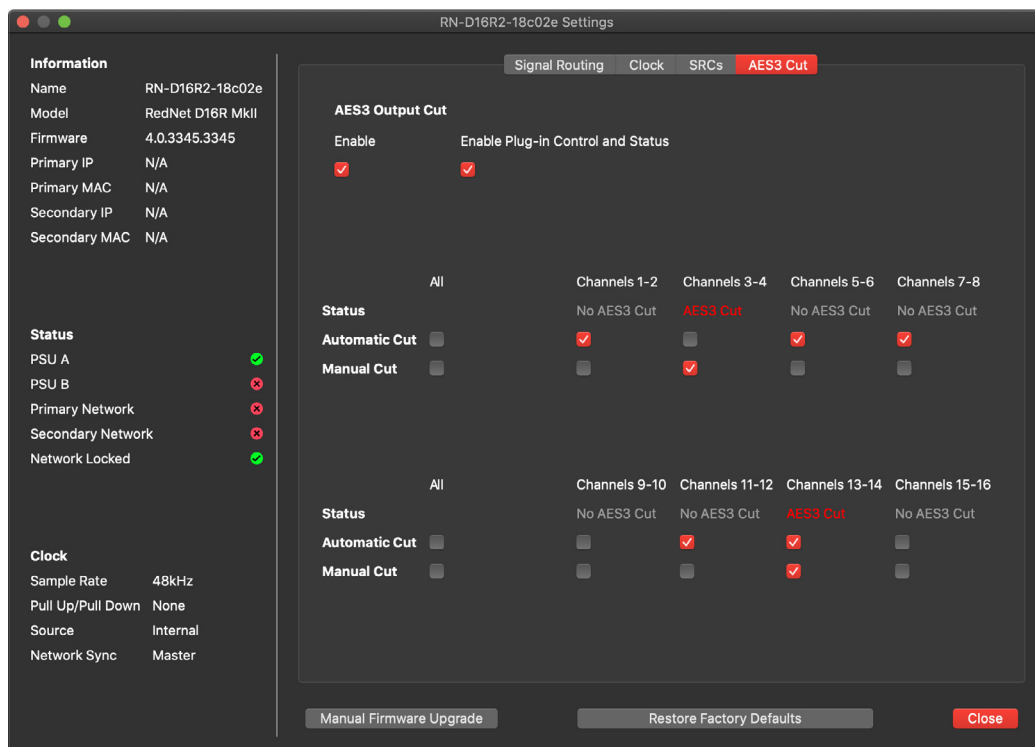
SRC

サンプルレートコンバータ – 各入力チャンネルペアにオン／オフのトグルスイッチがあり、個別に切り替え可能。

- チャンネル1-2
- チャンネル3-4
- |
- チャンネル15-16

ツールメニュー

AES3カット



有効 – オン／オフの切り替え。

AES3出力カットが無効の場合、装置は常にAES3出力に情報（ゼロの連続）を送信するため、アンプなどのダウンストリーム装置は「ミュート」と「フォルト」の状態を区別しません。

プラグインコントロールとステータスを有効化 – オン／オフの切り替え。

自動カット – 各チャンネルペアにオン／オフのトグルスイッチがあり、個別に、またはすべて1-8、9-16に切り替えが可能。

チャンネルペアを設定することで、ネットワークやクロッキングの損失が発生した場合に、装置からのAES3送信を自動的に切断し、ダウンストリーム装置が障害を認識し適切に処理します。

手動カット – 各チャンネルペアにオン／オフのトグルスイッチがあり、個別に、またはすべて1-8、9-16に切り替えが可能。

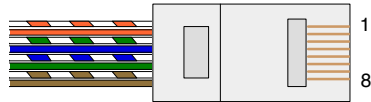
付録

コネクタのピン配列

イーサネットコネクタ

端子タイプ: RJ-45レセプタクル

適用対象: イーサネット (Dante)

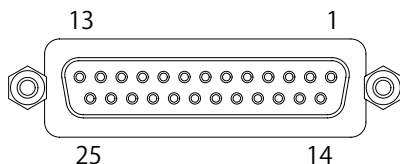


ピン	Cat 5/6 Core
1	白+オレンジ
2	オレンジ
3	白+緑
4	青
5	白+青
6	緑
7	白+茶
8	茶

DB25 (AES59) コネクタ

コネクタタイプ: DB25レセプタクル

適用対象: AES3入出力



ネジのバインディングポストには標準UNC 4/40ネジが使用されています。

ピン	信号
1	出力チャンネル7/8 +
14	ADAT出力1および2 -
2	Ground
15	出力チャンネル5/6 +
3	出力チャンネル5/6 -
16	Ground
4	出力チャンネル3/4 +
17	出力チャンネル3/4 -
5	Ground
18	出力チャンネル1/2 +
6	出力チャンネル1/2 -
19	Ground
7	入力チャンネル7/8 +
20	入力チャンネル7/8 -
8	Ground
21	入力チャンネル5/6 +
9	入力チャンネル5/6 -
22	Ground
10	入力チャンネル3/4 +
23	入力チャンネル3/4 -
11	Ground
24	入力チャンネル1/2 +
12	入力チャンネル1/2 -
25	Ground
13	n/c

XLRコネクタ

コネクタタイプ: XLR-3レセプタクル

適用対象: AES3/DARS入力

コネクタタイプ: XLR-3プラグ

適用対象: AES3出力

ピン	信号
1	スクリーン
2	ホット (+ve)
3	コールド (-ve)

性能仕様

入出力レベル調節	
入力調節の範囲	ミュートした後、1 dBステップで-78 dBから0 dB (チャンネルごと)。
出力調節の範囲	ミュートした後、1 dBステップで-78 dBから0 dB (チャンネルごと)。

入力サンプルレート・コンバータ	
サンプルレートレンジ	32～216kHz
ゲインエラー	-0.3dB
ダイナミックレンジ	> 138 dB (-60 dBFS方式)
THD+N	< -130 dB (0.00003%); 0 dBFS入力
レイテンシー	11～45サンプル (ネットワークと入力サンプルレートに依存)

デジタル性能	
対応サンプルレート	44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 kHz (-4% / -0.1% / +0.1% / +4.167%) @24 bit
クロックソース	内部、ワードクロック、DARS、AES入力1-2、AES入力9-10、またはDanteネットワーク上のマスターから
外部ワードクロックレンジ	公称サンプルレート±7.5%

リア・パネル接続性	
AES3	
チャンネル数	16 x 16 AES3チャンネル
入力と出力	2 x DB25コネクタ (入出力/Tascamデジタル組合せAES59)
代替入力 (オプション DARS)	1 x メスXLR-3 (DB25チャンネル1-2を置換)
代替出力	1 x オスXLR-3 (DB25チャンネル1-2を複製)
S/PDIF	
チャンネル数	2 x 2 S/PDIFチャンネル (AES3入力チャンネルを低減)
入力	1 x RCAフォノソケット (DB25チャンネル3-4を置換)
出力	1 x RCAフォノソケット (切替可能、あらゆるDB25チャンネルペアを複製)
ワードクロック	
入力	1 x BNC 75Ω (切替可能な終端)
出力	1 x BNC 75Ω
PSUとネットワーク	
PSU	2x クリップ付きIEC入力
ネットワーク	2x etherCON NE8FBH (標準RJ45コネクタにも対応) (耐環境特性に優れたEtherCon NE8MC*に適応 – Cat 6ケーブルコネクタNE8MC6-MOおよびNKE65*ケーブルは対象外)

性能と仕様

フロントパネルのインジケータ	
PSU A	緑色のLED (AC入力接続され全DC出力が行われた場合に点灯)
PSU B	緑色のLED (AC入力接続され全DC出力が行われた場合に点灯)
プライマリネットワーク	緑色のLED。冗長モードの場合、プライマリポートにネットワーク接続が確認されたことを示します。スイッチドモードの場合、プライマリまたはセカンダリネットワークポートの有効なネットワーク接続でこのLEDが点灯します
セカンダリネットワーク	緑色のLEDでRedundantモードの際セカンダリポートにネットワーク接続が確認されたことを示します。Switchedモードでは使用されません。
同期ロック	緑色のLED。本体がネットワークのスレーブに設定されている場合、有効なネットワーククロックを示します。本体がネットワークマスターの場合は、表示されたクロックソースに本体がロックされていることを示します。点滅は、無効な外部クロックが存在し、装置が内部クロックに復帰したことを意味します
サンプルレート	オレンジ色のLED: 44.1kHz、48kHz、x2、x4
プルアップ/ダウン	オレンジ色のLED (機器がDanteプルアップ/プルダウン領域で動作するように設定されていることを示します)。
信号インジケータ	16の緑色LED: 8の入力/8の出力インジケータ。-126 dBFSで点灯
クロックソース	オレンジ色のLED: 内部、ワードクロック、DARS、入力1-2、入力9-10

ネットワークモード	
リダンダント	本体が2つの独立したネットワークに接続可能
切り替わった	両方のポートを統合ネットワークスイッチに接続して機器のデジチェーン接続を実現します

寸法	
高さ	44.5mm / 1.75インチ (1RU)
幅	482.6mm / 19インチ
奥行	263mm / 10.35インチ

重量	
重量	3.84 kg / 8.47ポンド

電源	
PSU	2 x 内部、100-240 V、50/60 Hz、消費電力30W

Focusrite Proの製品保証およびサービス

Focusriteの全製品は最高水準で製造されており、合理的な配慮、使用法、搬送および保管が行われていれば、長年にわたり信頼性の高いパフォーマンスを提供します。

保証制度のもと返品される製品の多くは、いかなる不良も示されないことが判明しています。製品の返品において、お客様にご不便をおかけしないよう、ぜひFocusriteサポートまで一度ご連絡ください。

製品購入日から12ヶ月以内に製造欠陥が明らかになった場合、無償で製品を修理または交換させていただきます。

製造欠陥とは、Focusriteによって説明され公表されている内容に対する製品性能の欠陥として定義されます。製造欠陥には、購入後の搬送、保管または不注意な取り扱いにより生じた損傷も、誤用により生じた損傷も含まれません。

本保証はFocusriteによって提供されますが、保証の義務はお客様が製品を購入された国を担当する販売代理店により履行されます。

保証問題または保証外の有償での修理に関して販売代理店に問い合わせる必要がある場合は、こちらより代理店までご連絡ください：www.focusrite.com/distributors

連絡を受けた販売代理店は保証の問題を解決する適切な手順をご説明いたします。いかなる場合でも請求書の原本コピーまたは店舗のレシートのコピーを販売代理店へ提出する必要があります。購入の証拠をお客様が直接用意できない場合には、製品を購入された販売店に連絡を取り、購入の証拠を用意してください。

お客様の住所または事業所のある国以外でFocusrite製品を購入された場合、制約された本保証を販売代理店に求める資格がありません。ただし保証外の有償での修理を依頼することは可能となります。

本制限付き保証は正規のFocusrite販売店（英国のFocusrite Audio Engineering Limitedまたは英国外の正規の販売代理店から直接製品を購入した販売店として定義される）から購入された製品にのみ提供されます。本保証は購入した国での法令の権利に追加されるものです。

製品の登録

Dante Virtual Soundcardにアクセスするには、以下よりお持ちの製品を登録してください：www.focusrite.com/register

カスタマーサポートおよび本体サービス

無料でFocusrite Pro専任のカスタマーサポートチームにお問い合わせいただけます。

メールアドレス：proaudiosupport@focusrite.com

電話番号（イギリス）： +44 (0)1494 462246

電話番号（アメリカ）： +1 (310) 322-5500

トラブルシューティング

お使いのRedNet D16R MkIIIに問題がある場合は、まずはじめにサポートヘルプセンターまでご連絡ください。<https://pro.focusrite.com/help-centre>